

事業番号	15 09 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）			☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	学校の保健・安全に係る指導充実事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課			
		実施期間	H24 ～	E-mail	hokenko @ pref.nagano.lg.jp			

1 現状と課題

- ・性情報の氾濫や危険ドラッグの社会問題化など、児童生徒を取り巻く社会環境が大きく変化している中、児童生徒が「性」や「薬物乱用」など健康課題について正しく理解し、行動できるようにすることが重要。
- ・児童生徒が犯罪や災害、交通事故等から身を守るため、自ら考えて危険を回避する能力を身に付ける必要がある。

2 事業目的

児童生徒が災害や事件・事故、性に関することなどの健康課題に関して、正しい知識を習得するとともに自らの判断により自己や他者を尊重し、健康で安全な生活を送るための資質・能力を養うため、指導する教員の指導力向上・環境整備を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①防災・防犯・交通安全対策による学校の安全確保

- ・学校の安全対策を充実させるため、防災・防犯・交通の各領域の安全教育研修会を開催
- ・防災訓練や危機管理マニュアル等の作成について、学校防災アドバイザーを学校へ派遣し、専門的見地から指導助言



【ハザードマップの作成】

②性・薬物乱用等に関する生徒への啓蒙と教員の指導力向上

- ・性の指導を充実させるため、学識経験者やLGBT当事者を招いた研修会を開催するとともに、外部講師を学校へ派遣し研修会を実施
- ・薬物乱用防止教室の指導者養成講習会の開催及び養成した指導者による児童生徒を対象とした薬物乱用防止教室の開催



【防災訓練の様子】

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移		
①	防犯・防災・交通安全の3領域すべての安全教育研修会に3年間で参加した学校数	校	20	18	↘	19	↗	未達成	R4年度の参加校数に対するR5年度の伸び率を参考とし、24校を目標とした。 ※R7年度当初予算シートに記載した指標名欄中の表記が誤っていたため修正しました（修正前：学校の割合、修正後：学校数）
②-1	性に関する指導研修会参加人数	人	603	635	↗	529	↘	未達成	R4年度の参加人数に対するR5年度の伸び率を参考とし、625人を目標とした。 ※R7年度当初予算シートに記載した指標名欄中の表記が誤っていたため修正しました（修正前：参加校の割合、修正後：参加人数）
②-2	薬物乱用防止教室を開催した県立高校数	校	69	74	↗	74	→	未達成	R4年度の開催校数に対するR5年度の伸び率を参考とし、78校を目標とした。 ※R7年度当初予算シートに記載した指標名欄中の表記が誤っていたため修正しました（修正前：県立高校の割合、修正後：県立高校数）

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値
1-2④	災害に強い県づくりの推進										
1-6④	県民生活の安全確保										

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	0	7,774	126	7,900	3,581	4,654	2.9
R6年度	0	7,647	175	7,822	3,505	4,105	2.9
R5年度	0	7,454	100	7,554	3,171	4,532	2.9

事業番号	15 09 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）		☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検			
事業名	学校の保健・安全に係る指導充実事業費			部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課

7 主な取組実績と成果

① 防災・防犯・交通安全対策による学校の安全確保

・防災・防犯・交通安全の3領域の安全教育研修会を計4回開催し、児童生徒の生きる力を育む学校安全教育に携わる教職員の指導力向上に取り組んだ。

・研修会では、防犯につながる実技の体験や、交通安全に関するグループワーク等を実施し、研修内容の充実を図った。

・学校防災アドバイザー（登録者14名）を小・中・特別支援学校29校に派遣し、防災訓練や危機管理マニュアルの作成等について指導助言を行った。

② 性・薬物乱用等に関する生徒への啓蒙と教員の指導力向上

・学識経験者、医療関係者及びLGBT当事者等を招き、性に関する指導・生命（いのち）の安全教育・がん教育について全県の研修会を計4回開催した。

・性に関する指導・生命（いのち）の安全教育に関する外部講師（登録者25個人・団体）を学校へ派遣し、教職員研修や学校保健委員会で教職員の資質向上に向けた講義を実施した。

・国の研究機関の専門家を講師とした薬物乱用防止教育研修会を1回開催した。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①	防犯・防災・交通安全の3領域すべての安全教育研修会に3年間で参加した学校数	R6年度推移	↘	R7年度推移	↗	達成状況	未達成
R6年度に比べ微増となったほか、2領域に参加した学校数も80校となった一方で、毎年同じ領域に参加する学校数も一定数いることから、引き続き「3領域を3年間で」の認知度を高める必要がある。							
指標 ②-1	性に関する指導研修会参加人数	R6年度推移	↗	R7年度推移	↘	達成状況	未達成
例年に比べ、性に関する指導・生命（いのち）の安全教育研修会の回数を1回減らし、代わりにクマに関する安全対策研修を実施したため、目標人数に達しなかった。							
指標 ②-2	薬物乱用防止教室を開催した県立高校数	R6年度推移	↗	R7年度推移	→	達成状況	未達成
未開催の学校に対して、健康福祉部が設置している薬物乱用防止対策推進協議会と連携して、開催を勧奨していく必要がある。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

・児童生徒の安心安全を確保するため、防災・防犯・交通安全の3領域全ての研修もふまえて学校安全計画の取組の実効性を高めることが重要である旨、さらなる周知が必要。

・性に関する指導・生命（いのち）の安全教育研修会について、養護教諭の参加割合が高く、学級担任や専科教員の参加割合が少ない。

・各校における薬物乱用防止教室の開催率が未だに100%に達していない。

(2) 事業改善の方策

・安全教育研修会の3領域への参加について、校長会など各種会議で重要性を周知する。

・各研修会について、研修日程やテーマの早期提示による日程確保、オンライン開催による受講環境の整備など、参加率向上に向けた取り組みを推進する。

・各種研修会での行政説明の際に、「年に1回は薬物乱用防止教室を開催すること」を周知するとともに、未開催の学校に対して、健康福祉部が設置している薬物乱用防止対策推進協議会と連携して、開催を勧奨していく。

事業番号	15 09 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）			☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検		
事業名	学校の保健・安全に係る指導充実事業費			部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	学校安全指導力向上事業		228 千円	218 千円	224 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	学校安全関係研修会の開催	直接	・学校における安全や危機管理に係る専門的講習等を実施		
			防犯教育研修会：1回開催、防災教育研修会：1回開催、交通安全教育研修会：1回開催、学校事故対応研修会：1回開催、心肺蘇生法実技講習会：6回開催		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
2	学校安全総合支援事業		2,168 千円	1,508 千円	1,351 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	学校防災アドバイザーの派遣	直接	・学識経験者等を学校防災アドバイザーとして委嘱し、モデル校となる学校へ派遣。 学校防災アドバイザーは、学校に対して専門的な見地から防災訓練や危機管理マニュアルの点検に関する指導助言等を実施 アドバイザーを29校に派遣		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
3	性に関する指導充実事業費		1,616 千円	1,919 千円	2,617 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	性に関する指導者研修等指導者の養成	直接	・学識経験者やLGBT当事者等を招き全県研修会を開催 ・学校で行う性に関する指導の職員研修等へ外部講師を派遣 性に関する指導・生命（いのち）の安全教育研修会：3回、がん教育研修会：1回、外部講師の派遣：27校		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
4	学校保健・安全研修会実施事業		520 千円	460 千円	462 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	薬物乱用防止教育研修会など学校保健・安全に係る研修会を開催	直接	・学校保健・安全教育担当教員の指導力向上のための研修会を開催 薬物乱用防止教育研修会 1 回開催		